

福島県立医科大学11号館 臨床講義棟 第二臨床講義室

福島県立医科大学附属病院 平成26年度第1回

臨床腫瘍セミナー

4月22日 (火) 18時
～19時

小児緩和ケアの実践

大阪市立総合医療センター 緩和医療科部長

多田羅 竜平 先生



講義内容：

小児医療は長足の進歩によってかつては救えなかった多くの病気を克服できるようになりました。しかし、それでもなお早期の死を余儀なくされている子どもたちが存在しています。これらの子どもたちとその家族にとって「緩和ケア」が不可欠であることは言を俟たないものの、わが国の小児科領域における緩和ケアの取り組みは欧米先進諸国と比べ決して充分とはいえません。生命を脅かす病気と共に生きる子どもたちに対して質の高い緩和ケアの提供を実現するために我々は何をすべきなのでしょうか。小児緩和ケアの目指すべき実践についてその理念と実情を踏まえながら検討してみたいと思います。

学歴・職歴：

平成8年3月 滋賀医科大学医学部卒業
平成8年4月 信和会安井病院内科初期研修医
平成9年4月 京都民医連中央病院小児科医員
平成12年5月 大阪府立母子保健総合医療センター新生児科医長
平成14年11月 りんくう総合医療センター市立泉佐野病院小児科副医長

平成18年3月 英国留学
平成19年4月 大阪府立母子保健総合医療センター在宅医療支援室副室長
平成20年4月 大阪市立北市民病院小児科兼緩和医療科医長
平成21年4月 大阪市立総合医療センター緩和医療科兼小児内科医長
平成23年4月 大阪市立総合医療センター緩和医療科兼小児内科副部長
平成24年4月 大阪市立総合医療センター緩和医療科兼小児総合診療科副部長

『次回開催のお知らせ』 平成26年 5月27日(火) 18時～19時
金沢大学付属病院麻酔科蘇生科 山田 圭輔 先生
「がん哲学外来とがん哲学教室 (仮)」

- ◆がん治療に携わる医師及びメディカルスタッフを対象に公開セミナーとして開催されます。
- ◆本セミナーは「東北がんプロフェッショナル養成推進プラン」事業の一環となっております。
- ◆本学大学院生は、大学院授業要項で規定する共通必修科目(規定の8)に該当します。

〈問い合わせ先〉 福島県立医科大学附属病院 臨床腫瘍センター がんプロフェッショナル養成支援室 TEL: 024-547-1806 (内5112) mail: kasuminc@fmu.ac.jp